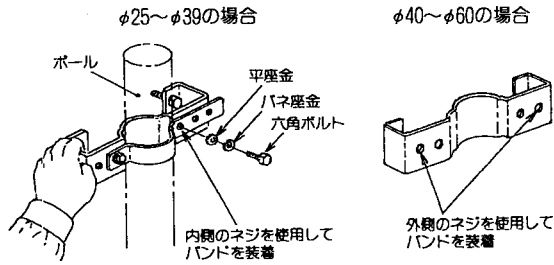


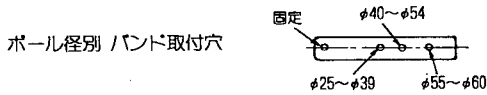
PMC形ポール用金具取扱説明書 (ポール径φ25～φ60用)

このたびは、盤用パーツPMC形ポール用金具をお買いいただきまして、まことにありがとうございました。
ご使用前に、この説明書をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

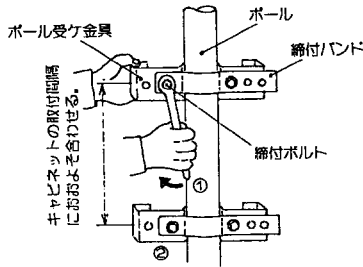
1 バンド装着方法



- ① 上図の取付姿勢でポールにバンドを巻きつけ、付属のネジでバンドを固定します。



2 バンド締付方法

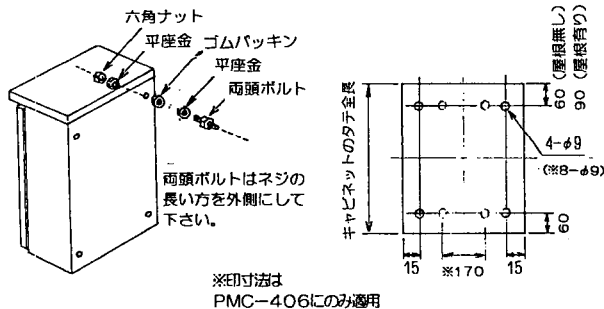


- ① 上図のように左手でボール受ケ金具を軽くささえ、ラチェットレンチ(呼び13)で所定の位置に締付け固定する。(必ず左右均等にボルトを締めて下さい。上側のボール受ケ金具締め付けに際しては、キャビネット取付が不可となる過度の変形を与えない締め付け力として下さい。)
- ② 下側のボール受ケ金具は、おおよその間隔で取り付け、後で位置合せが自由にできる程度のゆるい締付とする。

3 両頭ボルト装着方法

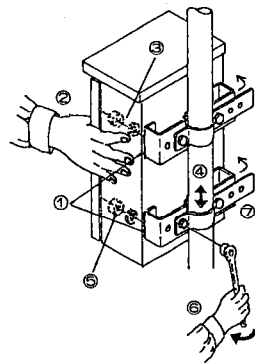
※PMC-156は両頭ボルトの装着は不用です。

あらかじめ、下図方法により キャビネットの穴あけ加工
両頭ボルトを取り付けます。 位置は下図によります。



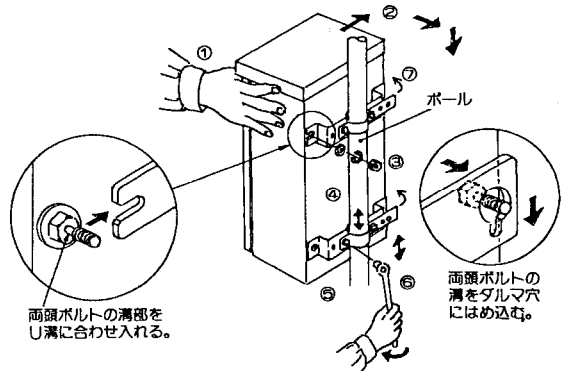
4 キャビネット取付方法

PMC-156の場合



- ① ポール受ケ金具のボルトにゴムパッキンを入れます。
- ② ポール受ケ金具のボルトにキャビネット取付穴をはめ込みます。
- ③ キャビネット内側から付属の座金、六角ナットで仮止めします。
- ④ 下側のポール受ケ金具を取付穴に合うようバンド位置を変更して下さい。
- ⑤ 座金、六角ナットを取付、確実に締め付けて下さい。
- ⑥ ラチェットレンチ(呼び13)で、バンドを締め付け固定します。(必ず左右均等に上下のボルトを締めて下さい。締付トルクは約10.0 N・mを目安にし、締過ぎには注意して下さい。)
- ⑦ 受ケ金具よりはみ出たバンドは、危険防止の為、内側に折り曲げて下さい。

PMC-206、306、406の場合



- ① ポール受ケ金具の右側U溝に、キャビネット右側の両頭ボルトの溝部を入れます。
- ② キャビネットを矢印の方向へ寄せ、左側の両頭ボルトをポール受ケ金具の左側ダルマ穴に入れ、ダルマ穴下側に両頭ボルトの溝部を入れます。
- ③ 付属の平座金、ばね座金、六角ナットの順に両頭ボルトに組み込み、仮止めをします。
- ④ 下部のポール受ケ金具取付穴をキャビネット下部の両頭ボルトに合うよう、バンド位置を変更して、付属の平座金、ばね座金、六角ナットの順に両頭ボルトに組み込み仮止めをします。
- ⑤ ラチェットレンチ(呼び13)でキャビネットとポール受ケ金具を締め付け固定します。
- ⑥ ラチェットレンチ(呼び13)でバンドを締め付け固定します。(必ず左右均等に上下のボルトを締めて下さい。締付トルクは約10.0 N・mを目安にし、締過ぎには注意して下さい。)
- ⑦ 受ケ金具よりはみ出たバンドは、危険防止の為、内側に折り曲げて下さい。

ポール用金具(1セット)の取付可能重量は下記表によります。

SK-256-1A3

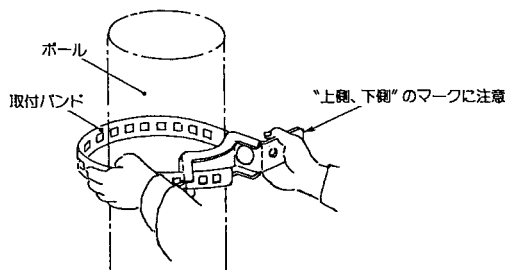
C463100920

品名区分	取付可能重量
PMC-156、206、306、406	100kg以下
上記以外のもの	150kg以下

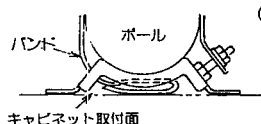
PMC形ポール用金具取扱説明書 (ポール径φ60～φ400用)

このたびは、盤用パーツPMC形ポール用金具をお買上いただきまして、まことにありがとうございました。
ご使用前に、この説明書をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

1 バンド装着方法

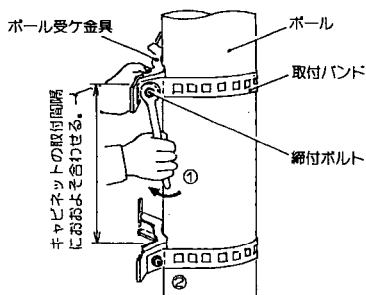


- ① バンドの一部はあらかじめボルト先端にナットで取付られていますので、フリーな他の一端を持ち上図の取付姿勢でポールにバンドを巻きつけ、ポール受け金具のフックにバンド引掛穴を引掛けます。(バンドのたるみをなるべく小さくして下さい。)



- ② 受け金具内側に出たバンドはキャビネット取付面より出ないように折り曲げるか、折り曲げ後、角穴より戻して下さい。

2 バンド締付方法



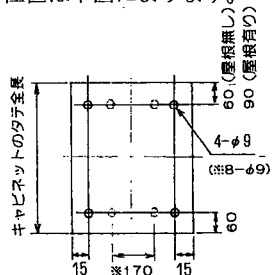
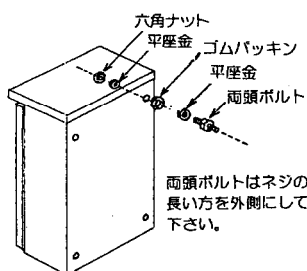
- ① 上図のように左手でポール受け金具を軽くささえ、ラチェットレンチ(呼び17)で所定の位置に締付け固定する。(必ず右側ボルト頭を締める。締付トルクは約17.0 N・mを目安にし、締過ぎには注意して下さい。)
- ② 下側のポール受け金具は、おおよその間隔で取り付け、後で位置合せが自由にできる程度のゆるい締付とする。

3 両頭ボルト装着方法

※PMC-158、1512、1517、1525、1540は両頭ボルトの装着は不用です。

あらかじめ、下図方法により両頭ボルトを取り付けます。

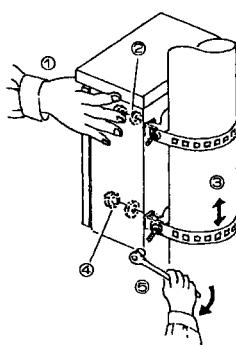
キャビネットの穴あけ加工位置は下図によります。



※印対法は
PMC-40□□
-50□□
タイプのみ適用

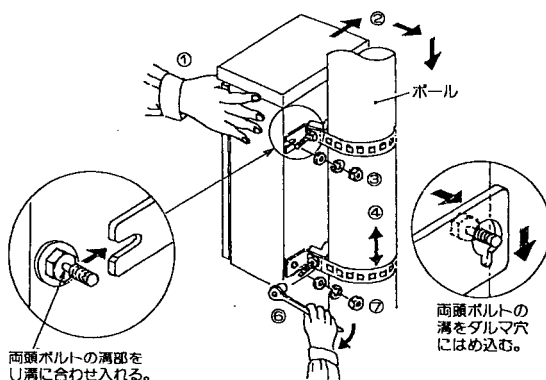
4 キャビネット取付方法

PMC-158、1512、1517、1525、1540の場合



- ① ポール受け金具のボルトにキャビネット取付穴をはめ込みます。
- ② キャビネット内側から付属の座金、六角ナットで仮止めします。
- ③ 下側のポール受け金具を取付穴に合うようバンド位置を変更して下さい。
- ④ 座金、六角ナットを取付、確実にしめつけて下さい。
- ⑤ ラチェットレンチ(呼び17)で、バンドを締め付け固定します。

上記以外の製品の場合



- ① ポール受け金具の右側U溝に、キャビネット上部右側の両頭ボルトの溝部を入れます。
- ② キャビネットを矢印の方向へ寄せ、左側の両頭ボルトをポール受け金具の左側ダルマ穴に入れ、ダルマ穴下側に両頭ボルトの溝部を入れます。
- ③ 付属の平座金、ばね座金、六角ナットの順に両頭ボルトに組み込み、仮止めをします。
- ④ 下部のポール受け金具取付穴をキャビネット下部の両頭ボルトに合うよう、バンド位置を変更して、付属の平座金、ばね座金、六角ナットの順に両頭ボルトに組み込み仮止めをします。
- ⑤ ラチェットレンチ(呼び13)でキャビネットとポール受け金具を締付け固定します。
- ⑥ ラチェットレンチ(呼び17)でバンドを締付け固定します。

ポール用金具(1セット)の取付可能重量は下記表によります。

SK-256-2A3

C463100920

品名区分	取付可能重量
PMC-156、206、306、406	100kg以下
上記以外のもの	150kg以下